令和5年度　掛川市立原野谷中学校 グランドデザイン

静岡県「有徳の人の育成」
掛川市「夢とこころざしを持ち、ともに学び、豊かな未来を創造するひと」

Society5.0、デジタルDX等、劇的な変化の先行き不透明な社会に「主体的に関わり合い、多様な他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となることができる力」の育成

校　訓　心ゆたかに

学校教育目標　夢を抱き　りりしく歩む　原中生

重点目標　自ら考え　共に高め合う

原中生のあらわれ
- ○純朴でまじめな落ち着いた生活態度
- ○仲のよさや人なつこさ等、小規模集団の良さ
- ○「分からない」が言える、対話活動がさかん
- ▲人間関係の悩み、小さな障壁に打ち勝つ
- ▲苦しくてもつらくても最後までやり抜く
- ▲現状に満足することなく、もう一歩踏み出す

目指す生徒
- ○自ら考え判断し、対話を通じて自他を高めるかしこい生徒
- ○「夢」を育み、その達成に向けてあきらめずに歩む生徒
- ○多様な価値観を認め、他者との関わり合いを大切にする生徒

授業で
- ○対話活動を中核に、みんなで高め合い、「力」が付く授業
- ○ICTの有効活用で、一人を大切にした授業
- ○未来を切り拓く3つ創る力(創像力・創律力・創合力)を育てる授業

諸活動で
- ○特別支援教育を基盤とし、個人に最適な対応や指導
- ○「生徒が主役」の生徒会や学校行事等の運営
- ○夢を育み、自らの生き方を見つめる進路指導

日常生活で
- ○「原中、いいね!」等、他者の良さを見つけ、認め合う活動
- ○あいさつ、返事を軸にコミュニケーション力を高める活動
- ○居心地のよい教室環境づくり

家庭・地域と
- ○学習の継続性を高め、自分で考え進める家庭学習
- ○小中一貫校に向け、児童生徒と教職員の交流の活発化
- ○地域人材、外部機関の活用

身体的、精神的、社会的に満たされた広い意味の幸福や健康の実現
「ウェルビーイング」
◇学校は楽しい(A評価60%)
明るく・楽しく・元気

時代の変化に対応し、多様なつながりとかかわりで生み出す
「安心・安全」
◇原中は安心して生活できる学校である(A評価60%)
柔軟性・多様性・接続

生徒の成長を信じ、自ら
「主体的に学び続ける教師集団」
◇先生は一人ひとりのよいところを認めてくれている(A評価60%)
信頼・責任感・人間力